

大分医療センター  
広報誌

vol. 18  
2022年

# あいしん 大分

定年退職のご挨拶	2
連携医療機関のご紹介	
やまおか在宅クリニック	6
緑ヶ丘保養園	7
診療科紹介 循環器内科	8
人事異動	9
外来診察医担当表	10



開花（撮影：管理課長 石川秀利）

# 定年退職のご挨拶

## 退任のご挨拶



事務部長 秋好輝雪

この度、当院を最後に定年退職となりました。

当院には2回勤務させていただき、専門職、庶務班長、事務部長として通算8年間お世話になりました。1回目の赴任は平成18年4月、沖縄病院からの異動でした。歓迎会を浜公園でやっていただき、満開の桜を見て九州に帰って来たんだと実感したことを覚えています（沖縄にはソメイヨシノやヤマザクラがありません）。庶務班長時代には新病棟への引越しも経験しました。病棟建替の際には2階の事務室を今の内視鏡センターに一時的に移動し、そこで東日本大震災の緊迫した映像を見ながら、別府湾へも津波が到達するとの報道が流れ、1階と2階の入院患者さんをどうするかなどを協議したこともありました（最終的には津波の影響はありませんでした）。

事務部長として赴任した令和2年4月は新型コロナウイルスのクラスター発生の直後でした。何をどうしてよいかよく分からないまま数ヶ月が過ぎましたが、4月にはマスコミ対応として、院内の大会議室で合同記者会見も経験しました。その後しばらくはコロナ感染も落ち着いたかに見えま

したが、同年の12月には2度目のクラスターが発生しました。当院の病院運営においては未曾有の危機ではありましたが、職員一丸となって感染対策に取組み、また時には皆様のお知恵も借りながら補助金の獲得にも尽力し、職員皆様の多大なるご協力とご努力により、何とか今日まで勤め上げることが出来ました。この場をお借りして改めて感謝申し上げますとともに、最後の勤務を地元の大分医療センターで迎えることができ大変光栄に思っております。

現在の国立国際医療研究センターからキャリアをスタートさせ、37年間の在職期間において12ヶ所の病院を渡り歩き、その間多くの方々と出会い、一方ならぬご指導ご支援を賜りました。これからは皆様からいただきました数々の思い出を大切に、第2の人生を心豊かに過ごして参りたいと思います。

最後になりましたが、奈須院長を中心に、これからも大分医療センターが益々ご発展していくことを心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

## 感謝を込めて

医療安全管理係長 安藤 万寿美

看護師4年目より賃金職員として当院に採用となりました。この時から、6年間を除く30年間を当院で勤務させて頂きました。公私ともにお世話になり、無事に定年を迎えることができました。これもひとえに皆様の支えがあったお陰と、心より感謝申し上げます。

副看護師長昇任のタイミングで異動となった手術室勤務が一番長い勤務部署となりました。今や多くの手術で実施されている鏡視下手術の導入時期には、初めての経験にドキドキしながら手術介助についたことや手術室が現在の場所に移転する際の引っ越しなど懐かしく思い出されます。また、後半の8年間は医療安全管理係長の役割を頂き、

病院で勤務する全ての職種の方々と関わる機会を得て、1人1人の力が支え合っこそ病院が成り立っているんだということを実感させて頂きました。何とか、この役割を全うすることができたのも、皆様の支えがなければできなかったことだと重ね重ね感謝申し上げます。

定年となりますが、再雇用して頂けることになりましたので、微力ではありますが当院で学んだことを活かすことができればと思っております。これからもよろしく申し上げます。

最後になりましたが、新医療安全管理室には今後ともご協力をよろしく申し上げます。

## 定年退職の挨拶

看護師長 廣末 佳子

昭和58年国立別府病院（現在 別府医療センター）に入職。その後、九州医療センターで7年間の勤務を経て、大分医療センターへは平成27年4月に赴任して参りました。大分医療センターでは7年間で外来、3階病棟、手術室・中材と勤務し、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者の資格の取得、病院機能評価受審や大分東地

域救急ワークステーションの開設等経験させて頂き、無事に定年を迎えることができました。これもひとえに、上司や同僚、スタッフに支えられ助けていただいたお陰だと思います。ありがとうございました。最後になりましたが、大分医療センターのますますのご発展と、皆様のご健康をお祈りいたします。

## お礼の言葉

4階病棟看護師 三宅 淳子

令和4年3月31日、無事に定年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援のおかげだと心より感謝しております。

私が入職した頃はまだ敷地内に松の木が残っており、現在の内視鏡センターの辺りに南病棟がありました。懐かしく思い出されます。あれから30数年、新病棟ができ、医療・看護を取り巻く環境は変化を遂げてきました。自己の限界を感じ、大変なこともありましたが、皆様に励まされながら

楽しく仕事ができただけで、感謝の言葉しかありません。コロナ禍の状況によりお世話になった皆様に感謝の気持ちを伝えることができないままとなり残念です。今後しばらくは家事に専念しますが、機会があればこれまでの経験を生かしていきたいと思っております。最後になりましたが大分医療センターのさらなる発展と皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。長い間本当にありがとうございました。

## 定年にあたり

調理師長 吉田 晋一

仕事、働く事は、誰かの心を豊かにする事だと信じ、勤務してまいりました。

私が、昭和61年に勤務を始めた時は、食器消毒手と言った職種だったと思います、食器洗浄ですね。

その2年後に、賃金職員から調理師として本採用となりました。

その頃から委託になると話しはありましたが、10数年後に派遣の職員を導入、やがて、一部委託が始まり、その規模も年々増えて、この4月からは、全面委託となります。

患者様の嬉しいメッセージ、いろいろな失敗、達成できた事も、今となっては、思い出となりますが、移り行く時代、仕事が出来たのは、楽しかったです。

これからの、大分医療センターと、皆様の、ますますの、御発展、御活躍、御健康、そして誰かの心を豊かに出来る事を、心より御祈りいたします。

長いあいだ、ありがとうございました。

## 定年退職のご挨拶

ボイラー技士長 小野 康 男

令和4年3月31日付をもちまして無事定年退職いたしました。平成5年（旧）国立大分病院ボイラー技士として採用になりました。仕事は安定した蒸気、給湯熱源の安定供給と施設管理業務を、皆様から賜りましたご支援とご厚情により今日まで大過なく勤め得ましたこと、心から厚くお礼申し上げます。仕事を通じて多くの方々から学ばせて頂いた貴重な経験を、これからの人生に活かし

て参りたく存じます。退職後はマイクロバスを自作にてキャンピングカーにし、全国車中泊旅行をしようと思っています。

最後に今後とも相変わりがせぬご厚誼賜りますようお願い申し上げます。末筆ではありますが皆様のご健勝と大分医療センターのご発展ご多幸をお祈りいたします。





# 連携医療機関のご紹介

## 医療法人カーサミア やまおか在宅クリニック

所在地	〒870-0823 大分市東大道3丁目62-5
TEL/FAX	097-545-8008 / 097-545-8108
診療科目	在宅医療、内科、緩和ケア外科
病床数	なし
診療時間	月・火・水・金 9時～17時 木・土 9時～12時
休診日	日曜日・祝日・木曜日と土曜日の午後



院長 山岡 憲夫



—その人へ戻れる場所。在宅療養生活を支えます—

2009年の開院以来、在宅医療専門クリニックとして、3,200人以上の患者さまを在宅で診療してきました。24時間365日いつでも往診可能で、“家に帰りたい”、“家まで来て欲しい”とのご本人・ご家族の希望があれば、すぐに伺います。在宅看取りも年間200人以上、最後の日まで責任を持って寄り添います。

患者さまへのよりよい在宅支援を目指し、診療を行っています。専任の在宅相談員がおり、お話を伺います。どうぞお気軽にご相談ください。



## 医療法人 淵野会 緑ヶ丘保養園

所在地	〒870-0318 大分市大字丹生1747
TEL/FAX	097-593-3366 / 097-593-4741
診療科目	精神科・老年精神科・内科
病床数	270床
診療時間	午前 9:00~12:30 午後 13:30~17:30
休診日	土曜日・日曜日・祝日

院長 淵野 泰弘

当院は、認知症に対して専門的な精神科医療を提供する医療機関です。認知症状に応じた診断、治療、急性増悪への対応、認知症緩和医療まで行い、各医療機関・施設等から患者さまを受け入れています。

認知症治療病棟は、精神症状の著しい認知症疾患の患者さまに集中的な入院治療を行う病棟です。症状が落ち着いた時には早期退院を行い、地域で生活していただきます。

また県委託事業の「大分県認知症疾患医療センター」を併設し、認知症診療で経験豊富な医師を配して随時相談を承っております。

認知症の介護や治療でお困りの場合は、一人で悩まずお気軽にご相談ください。



# 循環器内科

Cardiology

循環器内科部長  
(臨床研究部長)  
有川 雅也



大分医療センター循環器内科は、4人体制で日常診療を行っており、午前中は外来診療（月～金、再来2診、新患1診）、午後は心臓カテーテル検査（火、水、木）、ペースメーカー治療（月）を施行しています。

主な診療内容は、

- ① 心血管救急医療
- ② 虚血性心臓病（狭心症・心筋梗塞）のカテーテル治療
- ③ 徐脈性不整脈に対するペースメーカー治療
- ④ 高齢者の心不全診療

の4つであり、以下に詳述します。

## ① 心血管救急医療

急性心不全、急性冠症候群（急性心筋梗塞、不安定狭心症）、不整脈などの循環器疾患は一刻を争う病気のため、24時間オンコール体制（医師、看護師、放射線技師、検査技師、臨床工学士）で診療しています。必要があれば、緊急心臓カテーテル検査、治療を行います。

## ② 虚血性心臓病のカテーテル治療

当科では、光干渉断層法（OCT）を用いたカテーテル治療を積極的に行っています。OCTとは、超音波の代わりに近赤外線を使用した血管内断層画像診断法であり、従来の血管造影検査のみ、または、血管内超音波（IVUS）と比較して、より詳細な冠動脈壁構造を観察しながらのカテーテル治療が可能となりました。

また、2021年12月より、大分県内唯一のFFRangioを導入しました。狭窄部位にガイドワイヤを通過させて治療判定を行う、従来のFFRに比べ、検査時間の短縮、安全性が向上しました。OCT、FFRangioを組み合わせて、より安全で繊細な治療を心がけていきます。

## ③ 徐脈性不整脈に対するペースメーカー治療

薬物療法では対応できない徐脈性不整脈の患者に対し、積極的にペースメーカー治療を行っています。患者さんの状態、疾患によっては、リードレスペースメーカーも考慮します。

## ④ 高齢者の心不全診療

（「心不全パンデミック」に向けて）

我が国は超高齢化社会を迎え、心臓病の終末像である心不全が急増しており、近い将来、「心不全パンデミック」が懸念されています。このような状態に対応する診療体制と、患者さん一人ひとりに適した心不全治療（薬物療法、心臓リハビリテーション）をチーム医療で実現していきます。

以上、当科の紹介をさせていただきました。未だ収束の見えない新型コロナウイルスによる診療制限、4人というマンパワーの問題などで、皆様の期待には十分応えられていないことは承知しています。どのようにすれば、より良い診療体制が可能になるかを常に考えながら、診療を行っていきたく思います。今後ともよろしく申し上げます。

# 人事異動

## 退職・転出等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考	発令事項	発令日	職名	氏名	備考
退職	R4. 1. 21	業務技術員	大城 敦		退職	R4. 2. 9	業務技術員	藤田由巳子	

## 採用・転入等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考	発令事項	発令日	職名	氏名	備考
採用	R4. 1. 24	業務技術員	加藤 遥祐		採用	R4. 2. 1	業務技術員	河野恵美子	
採用	R4. 2. 1	業務技術員	蘇我 晃生						

## 基本理念

「愛の心・手」で  
病める人々に寄りそう医療

## 基本方針

- 365日24時間断らない診療を目指します
- 大分県地域医療支援病院として、地域へ貢献します
- 大分県がん診療連携協力病院として、がん診療の充実に努めます
- 垣根を越えた連携によるチーム医療の充実に努めます
- 地域に根ざした積極的な広報活動と情報発信に努めます
- 安定した医療を提供するため、健全経営を志向します

## 大分医療センターのロゴマークについて

### 全体のコンセプト



Oita National Hospital (旧国立大分病院)の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

- 「緑と赤」… 昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。
- 「青」…… 大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。
- 「黒」…… 地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。



表紙の写真や大分医療センターのなつかしい写真を募集します。  
ぜひ編集委員へご提供ください！

## 編集委員

委員長 岡田 さおり

委員 黒木 嘉文 石川 秀利 森崎 久美 梅木 祐 渡辺 岳志 村上 英恵

# 外来診察医担当表

【令和4年4月1日現在】

■ 受付時間 8:30~11:00  
 ■ 診察開始時間 8:30~

※予約の変更は月~金の各13:00~15:00にご連絡ください。  
 (総合支援センター) ☎ 097-593-1112 fax 097-528-9651

【一般外来】 ※連携医療機関の方は8:30~17:15に総合支援センター(地域医療連携部門)へご連絡ください。

診療科 曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
糖尿病・代謝・ 内分泌内科	谷村悠希江 福山 光(新患)	嶋崎 貴信 福山 光 谷村悠希江(新患)	嶋崎 貴信 谷村悠希江 福山 光(新患)	嶋崎 貴信 福山 光 谷村悠希江(新患)	嶋崎 貴信 谷村悠希江 福山 光(新患)
腎臓内科			竹野 貴志(予約制)		
膠原病内科			安倍いとみ(予約制)	梅木 達仁 (予約制 第1・第3・第5週)	
消化器内科 (肝センター)	半澤 誠人 山下 勉 大塚雄一郎	勝田泰志郎 室 豊吉 山下 勉	淀 怜起 山下 勉 大塚雄一郎	水内 梨絵 山下 勉 勝田泰志郎	大塚雄一郎 淀 怜起 半澤 誠人
循環器内科	有川 雅也 後藤 峻大	有川 雅也 棚澤 晃大	山末 象三 棚澤 晃大	山末 象三 後藤 峻大	有川 雅也 後藤 峻大
心臓血管外科				和田 朋之(13:00~) まずは循環器内科に紹介ください	
呼吸器内科 (呼吸器センター)	大谷 哲史(新患) 山本 堯	大谷 哲史 平山 義明(新患)	山本 堯(新患) 平山 義明	大谷 哲史 升井 亮介(新患)	大谷 哲史(新患) 山本 堯
血液内科	諸鹿 柚衣 (9:00~12:00)			樋園 和仁*	
(木曜日受付時間 新患8:30~10:00/再来8:30~11:00 診療時間8:30~)					
脳神経内科				日野 天佑 (13:00~17:00)	
外科	矢田 一宏 橋本 直隆	梶島 章 笠木 勇太	矢田 一宏 一万田充洋	橋本 直隆 笠木 勇太	一万田充洋
呼吸器外科	(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科	田畑 知法 田村裕太郎	田畑 知法 田村裕太郎	(手術日)	田畑 知法 田村裕太郎	金曜新患受付10時まで 田畑 知法 田村裕太郎
泌尿器科	午前 河野 香織 住野 泰弘 奈須 伸吉	午前(10時まで) 河野 香織(新患) 住野 泰弘(新患) 山中 直行(新患)	午前 河野 香織 住野 泰弘 山中 直行	午前(10時まで) 中島 駿佑(新患) 住野(河野)(新患) 山中 直行(新患)	午前 河野 香織 山中 直行 奈須 伸吉
	新患担当は当科で振分けます。(紹介は「外来担当医」宛)				
	午後(予約のみ) 各医師で分担				
婦人科	岡田さおり	岡田さおり	梶原 由衣(午前) 西田 欣広(午後)*	岡田さおり	梶原 由衣
※水曜日午後 受付時間14:00~16:30 診療時間14:00~17:00					
放射線科	樋口賢太郎	高橋 浩平(午前) 本村 有史(午後)	樋口賢太郎	高橋 浩平(午前) 本村 有史(午後)	樋口賢太郎
内視鏡 (胃腸センター)	水内 梨絵 勝田泰志郎 淀 怜起	大塚雄一郎 水内 梨絵 半澤 誠人	勝田泰志郎 半澤 誠人	大塚雄一郎 平江 麻衣 淀 怜起	山下 勉 水内 梨絵
内科系疾患で 専門診療科の判断が困難 場合の担当科	血液内科	呼吸器内科	循環器内科	血液内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

ひまん外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 14:00~16:00	TEL 097-593-1111 (内線235)
ストーマ外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 9:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線711)
緩和ケア外来	毎週 水曜日 (祝日を除く)	診察時間 11:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線739)
フットケア外来	第2・第4 火曜日 (祝日を除く)	診察時間 8:30~11:00	TEL 097-593-1111 (内線235)



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人  
国立病院機構

大分医療センター

<https://oita.hosp.go.jp>



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号 TEL097-593-1111 FAX097-593-3106 / 総合支援センター直通 TEL097-593-1112 FAX097-528-9651